

令和3年9月10日  
 東日本高速道路株式会社 北海道支社

開通50年の軌跡と、地域をつなぎ、未来につなぐ高速道路の取り組みを紹介  
**北海道高速道路50周年特設サイト開設**  
 ～サイト上でキャンペーンも実施(高速道路の思い出・エピソードを9月28日まで募集)～

NEXCO東日本北海道支社(札幌市厚別区)は、今年12月に北海道で初めての高速道路が開通して50周年を迎えることを記念して、特設サイトを開設しました。

<https://www.e-nexco.co.jp/activity/agreeable/hokkaido50/>



開通日(1971年12月4日)の朝里本線料金所の様子

特設サイトでは、北海道高速道路の半世紀の軌跡や、高速道路リニューアルプロジェクト・4車線化事業・雪氷対策高度化といった、地域をつなぎ、未来につなぐ北海道高速道路の取り組みを紹介します。また、特設サイト上でのキャンペーンとして、「**北海道の高速道路の思い出・エピソード**」を、**9月28日(火)まで募集**します。



素敵な思い出・エピソードをお寄せいただいた方には、北海道日本ハムファイターズの札幌ドーム観戦ペアチケット(25組50名、10月16日(土)オリックス・バファローズ戦)、白い恋人54枚入りオリジナル缶(50名)、または岩見沢市の社会福祉法人クピドフェア製「コーヒー&ラスク詰め合わせセット」(50名)をプレゼントします。



Copyright © Hokkaido Nippon-Ham Fighters. All Rights Reserved.



# 特設サイトの概要

## 1. HISTORY～北海道高速道路50年の軌跡～

各路線の初開通、有珠山噴火・台風災害からの復旧などの50年の軌跡を、当時の写真とともに、各年代に北海道で起きた出来事を交えながら振り返ります。



有珠山噴火災害復旧式典の様子

なお、今後、「EFFECT」ページにおいて、北海道高速道路の50年間の開通効果を、順次公開します。

## 2. VISION～これからさらに加速する、北海道高速道路の未来

老朽化した道路の若返りを図る「リニューアルプロジェクト」、頻発する災害の発生時に人々を守る高速道路をより強靱にする「4車線化事業」、人口減少社会において雪国の冬の交通インフラを維持するために不可欠な除雪車自動化をはじめとする「雪氷対策高度化システム(ASNOS)」など、未来につなぐ、北海道高速道路の取り組みを解説します。



PLAN 1

リニューアル  
プロジェクトについて



PLAN 2

4車線化事業について



PLAN 3

雪氷対策高度化システム  
「ASNOS (アスノス)」に  
ついて

### 3. CAMPAIGN～「北海道の高速道路の思い出・エピソード」大募集

北海道の高速道路にまつわるご自身の思い出・エピソード(50字～200字程度)を投稿していただいた方の中から計125名の方に、以下のいずれかの賞品をプレゼントします。

(1)応募期間 2021年9月10日(金)～9月28日(火)

(2)賞品 応募時にご希望の賞品をお選びいただきます。

A賞・・・北海道日本ハムファイターズ札幌ドーム観戦ペアチケット(A指定席) 25組50名さま  
(対象試合 10月16日(土)オリックス・バッファローズ戦)

B賞・・・50周年シンボルロゴ入り白い恋人オリジナル缶(54枚入り) 50名さま

C賞・・・コーヒー&ラスク詰め合わせセット(社会福祉法人クピドフェア製) 50名さま

## 50周年シンボルロゴについて



「50」と北海道の地図を図案化したデザインで、色彩は、自然豊かな北海道をイメージし、大地の緑のグリーンから広い空・海のブルーへのグラデーションを基調としています。

大自然が息づくこの大地に高速道路網を発展させてきた50年を節目に、これからも北海道とともに発展し、北海道とともに歩み続けるという企業姿勢を、「広い大地と、これからも。」というメッセージで表現しました。

このシンボルロゴを通じて、皆さまへのこころからの感謝を胸に、安全安心で、より快適な高速道路をめざすという思いを示していきます。